

『芝地区地域情報誌』は、地域の皆さんとともに創る情報誌です。芝地区の「いい話」を紹介したり、様々な行事や活動の情報を交換し、地域の皆さんと一緒に地域のことを考えていく場として、地域情報誌を発行しています。



第3号の表紙は

三田

エリアの話題です

三田
1～3

芝
1～5

芝公園
1～4

芝大門
1～2

浜松町
1～2

海岸
1

愛宕
1～2

新橋
1～6

東新橋
1～2

西新橋
1～3

虎ノ門
1～5

慶應義塾大学図書館旧館

ステンドグラスに秘められた想い

『ペンは剣よりも強し』このステンドグラスには、剣の力に頼る鎧武者がペンを手に光の中から現れる女神を迎えるところが描かれています。「森の賢者」梶（ふくろう）も…武力に基づく封建社会を西洋文化の「知」の力で変えていこうという姿を表しています。ここは、かつて東京湾も見えたという三田の山…赤レンガの八角塔が印象的な慶應義塾大学図書館旧館です。このステンドグラス、大正4年に完成しましたが、昭和20年5月の空襲のとき「武力」で粉々に破壊されました。しかし、最初のステンドグラスを造った人々の熱い想いを受け継ぎ、昭和49年に見事に復活を遂げたのです。

『ペンは剣よりも強し』時代を超えて受け継がれたメッセージ。今の時代を生きる我々に対しても、あらためてその意味を問いかけています。

図書館旧館の前庭には、「還らざる学友の碑」と「平和来」という像があります。先の戦争で逝った多くの学友を偲び、平和を願って建てられたものです。彼らの情熱や希望、未来は爆弾や銃弾などに奪われてしまいました。彼らの志に想いをめぐらせて、あらためて平和な世界を求めていきたいですね。



ステンドグラスのある慶應義塾大学図書館旧館（重要文化財）の外観

図書館旧館の外壁には時計があります。この時計の文字盤には数字がありません。かわりに「ときは過ぎ行く」つまり「光陰矢の如し」という意味の11文字のラテン語が時を表しています。12時にあたる部分には砂時計があります。一味違った時計塔です。

東京さぬき倶楽部

香川県の魅力を伝える静かなたたずまい

賑やかな表通りから銀杏稲荷大明神を曲がると、落ち着いた街の雰囲気に溶け込む「東京さぬき倶楽部」が見えてきます。香川県の魅力を伝えるこの「さぬき倶楽部」は宿泊やお食事も気軽に楽しむことができます。



風格のある門構え

会館は1972年に建築され、国立能楽堂の設計でも知られる大江宏氏によるものです。中に入ると吹抜けの開放的なロビーがあり、ここでは香川県ゆかりの作家の芸術作品に出会えます。常設展示のかわいらしい童画は「まんが日本昔ばなし」の原作者・池原昭治氏の作品、ロビーに使用されている椅子は木工作家で建築家のジョージ・ナカシマ氏の作品です。ナカシマ氏の作品は、国内では東京国立近代美術館などに僅かにみられるだけで貴重なものです。



椅子のおいてあるロビーはくつろぎのスペースです

深い日本庭園を眺めながら、心地良い椅子に身を任せているとゆったりとくつろげます。庭園内には渡辺綱が尊崇したという「御田八幡宮旧蹟」と伝承される箇所があり、実際に見ることもできます。三田の風情を背景に「さぬき倶楽部」の文化や感性を味わうひとときはいかがでしょうか。

（桑原庸嘉子）

ホームページ <http://www.sanuki-club.com/>



新しい人と地域の出会いの場

三田の家

慶應義塾と三田のまちが出会った。学生と地域の、背伸びしない自然体での交流の輪が広がっています。「三田の家」はそんな場所です。

いまどきのご近所つきあいのきっかけを創りたい。できることをしあう。それは貨幣交換ではなく、思いやりと能力の交換。「三田の家」は、学生、地域住民、商店主、留学生、在勤者等が、日頃の役割を離れ自由に交流できる「教室」と「居酒屋」の中間的な場をイメージしているそうです。絵や彫刻などの「物」ではなく、人と人との関わりで創り出すアートからコミュニティを構築していく、これを自分と関わりのあるまちでやってみたいという発想から、坂倉杏介さん（慶大デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構助手）は動き出しました。知り合いのいなかった三田の地で、ホームページから三田商店街振興組合の方と出会い、空き家を借りて改装。「天井の和紙は、小麦粉を水で溶いたのりで貼ったんですよ」。家の内外随所に、多くの人が携わって創ったぬくもりが感じられます。2006年10月から始まり半年間は試運転状態ですが、子供の宿題をみたり、商店街のイベントを手伝ったりとちやほや地域の人も集まってきました。春先ネット公開を目指し、商店街コマースの作成・コンテストも考えているとのこと。情報コンテンツを学ぶ学生と商店主の新たな交流も進んでいます。「この家の理想像は？」という質問に、「（試行錯誤しながら追い求める）さまざまな人の理想の集合体でしょうか」という回答が、来る人を拒まぬ「三田の家」の温かさの素かもしれません。



外観は少々隠れ家のようなですが、「三田の家」の中はこんな感じです。わきあいあい、居心地良いので、「気軽に立ち寄ってほしい」そうです

『慶應義塾大学教養研究センター学術フロンティアインターキャンパス構築プロジェクト』
<http://mita.inter-c.org/>

注）「三田の家」のオープン日時は不定期のため、ネット上で確認をお願いします。

高校生特派員レポート

前回から引き続き、都立三田高等学校・都立芝商業高等学校2つの高校が、記事を担当しました。今回のテーマは『大使館訪問』そして『竹芝ふ頭』です。

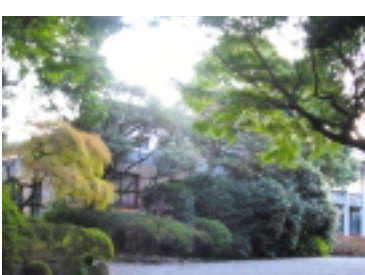
大使館を訪ねて… 三田高校

三田高校の周りにはいくつもの大使館があります。2つの大使館を訪問し、たくさんのお話を伺いました。その一部を紹介します。

オーストラリア大使館：1940年に設立された当時から現在の三田に位置し、当時は公使館と呼ばれていました。「オーストラリアの見所は16ヶ所の世界遺産、オペラハウス（外見だけでなく実際の演奏も聴いてほしいですね）などです」「オーストラリアの英語はアメリカとイギリスの中間的な英語ですが、自国特有の言葉も増えましたよ」等のコメントをいただきました。

イタリア大使館：1932年、この元松方公爵邸に移転してきました。現在の事務棟は2004年に再建されたものです。日本ときいて何を連想するかたずねてみました。「最近ではイタリアでも寿司を扱う店が増えて定着しています」「日本人観光客は静かですね」。なお、前号でお伝えした、綱の手引き坂で大使館の人がスキーをしたという話については、「大使館員は3～4年で代わるため、昔のことはわからない」とのことでした。残念。

大使館訪問は楽しみでもあり、緊張する取材でもありました。正直、これまで大使館についてよく知りませんでしたが、取材を通して大使館の役割―相手国における自国の代表、相手国の状況を自国に伝える、ビザの発行など―がわかりました。大使館の方は、そうした役割について「両国間の関係を良くするためです」と真摯な表情でお話してくれました。取材予約・訪問・通訳の方を介してのインタビュー、1つ1つに新鮮な驚きを感じ、雰囲気だけでも本当に外国に行ったような気分になりました。



イタリア大使館。忠臣蔵の大石主税等ゆかりの地でもあります

（内山理美 / 福智葉津希 / 大島菜摘 / 宮本亮 / 嶋田康平 / 柳井未奈人 / 見月健一郎）



オーストラリア大使館。近代的な建物は、1990年に改築されたものです

陽光がまぶしい！おすすすめスポット竹芝ふ頭

芝商業高校

授業中に響く汽笛…その音に誘われて、今回は竹芝ふ頭&船舶について調べました。

まず昭和9年に竹芝ふ頭が、更に平成7年に客船ターミナルの全ゾーンが海を埋め立てて完成しました。朝には眩しい陽光が降り注ぎ、日没後は夜景が美しい公園（竹芝ふ頭公園、海岸1丁目）は、特におすすめのスポットです。朝夕にランニングするもよし、恋人とデートするもよし、憩いの場として楽しめます。ここは年に何度もテレビ番組のロケ地として使われ、取材に訪れた日も偶然、年末番組の撮影がありました。

竹芝ふ頭では、船旅を終えて、大きな荷物を持った人々を見かけます。ここからは、大島をはじめ、新島、式根島…遠いところで小笠原まで行きます。

芝商業高校にとっても近いのに芝商生があまり知らない船について、東海汽船さんにお話を伺いました。船は大型船と高速船とでは、大きさも行き先も違います。また、関係会社の船もあるそうです。

「船は天候が運航に大きく影響し、欠航時の振替は本当に大変ですが、働いていてうれしいことは、お客様が船旅を楽しみ喜んでくれることです」と、広報宣伝室長の矢田様は熱く語ってくださいました。最後に「船はいいですよ。船旅の楽しさと、同じ東京である島々の美しい自然に是非会いに行ってみてください」とのメッセージがありました。



ふ頭からの眺めです。夜はお台場の観覧車がライトアップされてとても美しいです

いかがですか。知られざる「海岸」の素晴らしさを是非一度…。今回の取材は豪華客船「かめりあ丸」の中でお話を伺い、時間を忘れる程、楽しいひとときでした。（小林孝菜 / 谷崎優子）



ふ頭の入り口の広場です。大きなマストが目印です

ふれ愛まつりだ、芝地区！

報告



元気いっぱい「芝っこダンサーズ」。ステージ発表の後、柳通りを元気にパレード

芝地区をみんなで知ってふれあおう！

去る11月18日（土）「ふれ愛まつりだ、芝地区！」が、福祉プラザさくら川（新橋6丁目）をメイン会場に、塩釜公園までの柳通り一帯で開催されました。秋晴れのもと、地元町会をはじめ、企業、NPO団体、愛宕警察署、芝消防署の協力を得て、盛大に行われました。

屋台も早々に売り切れが出るなど大人気。子どもに嬉しいイベントも多く、タイル遊び、はしご車・消防服で乗れるミニ消防カー、パトカーや白バイへの試乗。写真撮影もでき、子どもたちは満足げな表情でした。お祭りの最後は芝っこダンス。港区歌をアレンジした曲に合わせた振付けを、芝地区内3つの児童館の子どもたちが一生懸命練習してきました。このお祭りがお披露目です。『芝っこダンサーズ』元気いっぱい踊ってくれました。

さくら川の会場では、芝地区のマーク・マスコットの応募作品が展示され、大賞作品が発表されました。かわいいイラストや、芝地区の地図（表紙の地図）を図案化した様々な作品が集まりました。

大賞は、芝在住の田川啓次郎さんの「バラの親子」です。区の花である「バラ」をモチーフにした作品。



「バラの親子」



出店数は30を超え、完売店が続出しました

ご応募いただいた皆さんありがとうございました。

芝っこ鍋で野菜たっぷり

レシピ募集

「芝っこ鍋」のような、料理レシピを募集しています。自慢料理・思い出の味等、レシピやエピソードを芝地区総合支所地区政策課宛にお寄せください。誌面にてご紹介させていただきます。

風邪をひきやすいこの時期を乗り切るためには、体力（免疫力）をつけることが大切です。日々の体力には、十分な睡眠とバランスのとれた食事が重要です。食事は、主食・主菜・副菜を組み合わせて、たんぱく質、ビタミンなどの栄養のバランスに気をつけましょう。一食でも抜くと必要な栄養量がなかなか保てません。ご紹介する『芝っこ鍋』は、野菜やきのこがたっぷり入って、食物繊維が多く摂れるメニューです。カロリーも思ったほど高くありません。ひと鍋で主菜、副菜と一緒に召し上がれます。ご飯を入れて雑炊にすれば、主食も揃います。最後にみかん（果物）を食べ、さっぱりと。温かい鍋を囲んで会話ははずむ冬のメニューです。

芝っこ鍋 レシピ 4人分

材 料		調 味 料	
鶏もも肉	160g	しょうゆ	大さじ 2
たまねぎ	中 1 個	料理酒	大さじ 1
キャベツ	150g	だしの素	大さじ 1
大根	1/4 本	しお	小さじ 1.5
えのき	1 袋	七味とうがらし	適宜
長ねぎ	1/2 本		
ほうれん草	1/2 袋		
しめじ	100g	一 人 分	
にんじん	1/4 本	エネルギー	180kcal
はくさい	120g	たんぱく質	12g
あぶらあげ	1/2 枚	脂質	6.4g
ちぎりこんにやく	1/2 枚	食物繊維	4.6g
しょうが	適量	※野菜240g が芝っこ鍋でとれます	

作 り 方

- ①鶏肉は一口サイズに切る
- ②各野菜も食べやすい一口サイズに切る
- ③大きめの鍋に、水を 8 分目ほど入れ、沸騰させる
- ④だしの素、鶏肉を入れる
野菜を入れひと煮立ちさせる
- ⑤すりおろしたしょうがを加える
- ⑥しょうゆ、料理酒、しおを入れ、味を整える
- ⑦お好みで、七味とうがらしをかけていただく
※野菜、味付けはお好みで調節してください



「ふれ愛まつりだ、芝地区！」では、大きなお鍋で250人分を作りました！



写真 / 桑原庸嘉子

心芝地区の風景

大正10年開業以来変わらぬ建物、番台。三田1丁目、住宅街の中にある小山湯は、どこか懐かしさを感じさせる佇まいです。昭和39年に営業を受け継いでから柱の修繕や補強はしたものの、天井・壁や番台・傘入れ等の設備も全て昔のまま残っているからでしょうか。

ご主人曰く、周りの町並みや住む人々もこの40年ほとんど変わっておらず、現在進行中の再開発が初めての大きな変化になるとのこと。しかし、再開発の波が小山湯のある土地に及ぶ前に看板を下ろすことが決まりました。お湯を沸かす原料となる重油の値段が高騰し、また、

作品募集

芝地区「心の風景」写真募集

皆さんの心に残る場所・大切にしたいものは何ですか？昔から変わらない路地裏、思い出の場所、これからも残し続けたい芝地区のいいところ……写真を募集します。ご応募は芝地区総合支所地区政策課まで。お待ちしております。

小山湯 ～なつかしい町の風情～

風呂場のある家が増えて銭湯に来る人が減り、20年前のピーク時は毎日300人近くが利用して賑わっていたお風呂も、現在は1日のお客さんが50人程とか。「いつ廃業するか（まだ決まっていませんが）、もう時間の問題だねえ」と話すご主人ですが、来てくれるお客さんがいるうちはできる限り営業を続けるつもりだそうです。（取材：平成18年11月）

※営業日等については、下記ホームページでご確認ください

詳細は港区浴場組合 <http://www.0268.com>



芝地区の魅力——在勤者の思い

芝地区の昼間人口は、夜間の10倍以上だという。地元の方よりも1桁多い人が芝地区に通勤（通学等含む）していることになる。私もその通勤者の1人だ。通勤者から見ても、芝地区には多くの魅力がある。

例えば芝公園。ここは、都会の中にあって季節を感じることができる「オアシス」だ。丸山古墳の登り道などは、高尾山から丹沢のハイキングコースに迷い込んだかのような錯覚さえ覚える。自然と触れあうことのないビルで一日中勤務するのは辛い。昼休みに芝公園を訪れるとほっとする。素晴らしい公園があり、地元の方は恵まれているなあ、と思う。

そんな話を地元の方にしたら、「芝公園はね、昔はもっともっと大きな公園だったんだよ。増上寺が

外されたり、他にもいろいろなものができて抜け殻みたいになっちゃったけれどね。整備されるたびに、緑も少しずつ減っているような気がする。いろいろなものに取られてそのうちなくなりはしないか、心配なんだよ」との答え。通勤者には見えない地元の「心配」が伝わってきた。

逆に、通勤者にしか見えていないこともある。例えば、田町駅改札内に「キョロスク」というキョロちゃんグッズを（も）扱う国内唯一という珍品キオスクがあった（残念ながら昨年9月末に改装され別の店になってしまった）。通勤者にとっては日常の風景だが、地元の方にはあまり知られていなかった。

「外から見た芝地区」と「中から見た芝地区」は違う。いや、一口に「芝地区」と言っても、地



芝公園の午後。季節が変わると、また違う雰囲気になります

域ごとに特色がある。視点の違う様々な人々が交流することで、互いに見えていなかった芝地区の魅力や課題を再発見することができるのではないかな。逆に、芝地区の魅力を接点に、新たな交流が生じるのではないかな。芝会議「まちの魅力発掘部会」に参加しながら、そんなことを夢見ている。

（佐多直明）

自分たちの手で花いっぱい美しいまちに…アドプト活動

昨秋、雨が降り寒さが増す中「新橋赤レンガ通り発展会（以下、発展会）」の方々がやる気マンマンで花植え作業をスタート!!

「結構、泥遊びは楽しいですね」「雨の中、一生懸命やってまちが華やかになり達成感があります」とのコメントもちらほら。

今回、アドプト活動を実践した発展会は昭和54年から赤レンガ通りの美化活動をする目的で結成された会です。このアドプト活動の他にも、様々な活性化活動を行い、今年は東京商工会議所から都内で4つの商店街が選ばれた特別賞を受賞。なんと港区ではこの新橋赤レンガ通り発展会だけです!

発展会会長の高木さんは「今までの活動は男性達がんばるイメージが強かったのですが、レディース会を作ったところ、なごやかな雰囲気になり、女性の目線からまちをきれいにする声を聞けるようになりました。この花植え作業もレディース会の提案で始まったのですよ」とのお話をしてくださいました。

花植え作業は今回4回目という事もあり、赤レン

ガ通りの街路樹下へのピオーラ約550株の植え付け作業もお手の物。花植え作業が終わったその後、発展会の皆さんは港区商店グランプリで区長賞を受賞した「アイリッシュタイムス」でワイワイと座談会を続けたのでした…。



開始時、記念に一枚



雨でも協力しながら植えていきました

この花植え作業は、芝地区地域情報誌の2号誌で紹介したアドプト活動です。発展会は港区と協定を結び赤レンガ通りを自分達の養子（adopt: アドプト）としており、草花の維持管理をしています。港区では草花支給や清掃用具貸し出しなどを行っています。アドプト活動に興味のある方は芝地区総合支所地区活動推進課土木係までお問い合わせください。

芝地区レポート

心のこもった「手作り」の商品がいっぱい! 港区福祉売店「はなみずき」

平成16年5月、港区役所1階ロビーにオープンした、港区福祉売店「はなみずき」をご存知ですか?

港区内にある8つの障害者団体が製造しているクッキー、しおり、バッグ、織物などを販売・展示しています。販売・運営は港区の委託により、港区障害者事業団が行っています。

現在は5名の障害者の方達が働いています。「『ゆっくりでいいよ』と声をかけてくれたときや障害があることを理解してくれていると感じたときは、お客様の暖かみを感じることができてうれしいです。お客様がいないことが一番さみしいので、区役所にいらしたときは、ぜひ足をとめて見てください」と話してくれました。（営業時間 9:30~16:30 土・日・休日・年末年始は休業）



商品の一例です（マドレーヌ、くるみクッキー、ごまクッキー）。他に、ランチヨンマット、押し花ハガキ、携帯ストラップなど手作り商品があります

まちの魅力を再発見!住みよい「まちづくり」を提案します 芝会議

芝地区を、もっと知りたい・いろんなことを考えたい・役立つことをしたい。昨年6月に公募したメンバー26名で発足した「芝会議」は、月1回のペースで会議を開催し、活発な意見交換をしています。7月からは2つの部会で、それぞれ独自の活動が始まっています。

一つは「まちの魅力発掘部会」。芝地区にある隠れた魅力を発掘し、多くの皆さんに広く知ってもらおうという趣旨で発足した部会です。芝地区の名所や残したい名物（建物、技術）等を調べ、今後、どのようにして「魅力の創造」「情報の発信」の方策へと展開していくか考えています。

もう一つは「安全、安心、住みつけられるまち部会」。芝地区に住む人や、これから住もうと思っている人たちが、芝地区を「ふるさと」だと思えるような「まち」をつくるにはどうしたらよいかを考えていく部会です。例えば、芝地区独自のタバコルールに関する啓発活動の展開や、地域の安全・安心を考える方法についての検討など、今年度中に目に見える結果を出そうと、メンバー全員ががんばっています。

今後、新たに芝会議メンバーを募集する予定です。詳細は「広報みなと」2月21日号に掲載します。

児童館ドッジボール選手権

スポーツセンターで児童館対抗のドッジボール選手権が行われ、芝地区から芝、新橋の2チームが出場しました。(平成18年11月22日)

大会2日前の芝児童館、小雨の夕方にも関わらず半そでで練習する選手も。高学年がそろそろと合同練習開始。「ほら固まらないで広がって!」と指示が飛ぶ。異なる年齢の子どもと一緒に外でドッジボール、いまや貴重な機会かもしれません。女子1人を含む低学年チームの目標は「優勝!かなあ?」ちょっと遠慮気味だけれど、元気満々、期待大です。5年生で編制された高学年チームは入念なパス回しの練習です。4年生で出場した昨年の大会、6年生相手に全敗した雪辱に燃えています。

大会は低学年、高学年とも11チームが参加。3ブロックに分かれて

総当たり戦、1位の3チームで決勝リーグを行う本格的なもの。低学年の部、芝は全勝で予選突破、新橋は残念ながら予選敗退です。高学年の部は芝、新橋ともに決勝へ進出しました。まずは低学年、赤坂に快勝した芝は第2戦に予選全勝の朝日と対戦…内野に残った最後の選手、至近距離からの強烈なボールも執念のキャッチ!と思った瞬間、ボールはコートに…自力優勝を逃しました。彼の目には悔し涙がキラリ…朝日は次戦も勝ち優勝、芝は2位に。金メダルは高学年チームに託されました。予選を全勝で突破した芝ですが、朝日に圧倒され1敗…続く新橋も敗れ、朝日がアベック優勝。2位を賭けた第3試合は引分け再試合の熱戦の末、芝が6-5で勝利しW銀メダル獲得。「朝日は6年生チームだから…来年は僕ら

芝児童館「銀メダル」／新橋児童館「銅メダル」

が勝つよ」1年間のパワーアップが楽しみです。どのチームも元気に声を出し、激しくプレーしている姿に大感動!来年こそ芝地区から優勝を。

決勝トーナメント対戦表

低学年の部 (1～3年生)	朝日	芝	赤坂
朝日児童館		○	○
芝児童館	×		○
赤坂児童館	×	×	

高学年の部 (4～6年生)	朝日	芝	新橋
朝日児童館		○	○
芝児童館	×		△○
新橋児童館	×	△×	



芝児童館チーム、全員で記念写真。銀メダルが光る!

警視庁犯罪被害者ホットライン

被害者やご家族の相談窓口です。

迷わずに 勇気を出して 相談してください

TEL 03-3597-7830 (月～金 8:30から17:15まで)
FAX 03-3592-6840 (24時間受付)

※匿名でも相談できます。秘密は厳守します。
お気軽に相談ください。



愛宕警察署

障害者控除・特別障害者控除の対象者認定のお知らせ

障害者手帳をお持ちでない高齢者(65歳以上)でも、区が障害者に準ずると認定した方は、所得税や住民税の所得控除として障害者控除の適用が受けられます。対象者認定を申請するには、

一定の要件(要介護1～5の認定を受けている方など)が必要になります。

申請の方法や認定の対象要件について、詳しくは下記にお問い合わせください。

障害者控除:

所得税27万円、住民税26万円

特別障害者控除:

所得税40万円、住民税30万円

問い合わせ:

芝地区総合支所
くらし応援課保健福祉係
TEL 03-3578-3161

※麻布・赤坂・高輪・芝浦港南の各地区総合支所でも取り扱っています

芝地区編集委員

今号から、地域情報誌作成に芝会議のメンバーが参加しています。よろしくお願ひします。 中原 晃治／渡辺 芳子／桑原 庸嘉子／佐多 直明

港区芝地区総合支所地区政策課 問い合わせ・連絡先

所在地:〒105-8511 東京都港区芝公園1丁目5番25号(港区役所2階)
電話:03-3578-3191 FAX:03-3578-3180
ホームページ: <http://www.city.minato.tokyo.jp/sisyo/siba/>

芝地区地域情報誌は、芝地区総合支所【芝、海岸1丁目、東新橋、新橋、西新橋、三田1～3丁目、浜松町、芝大門、芝公園、虎ノ門、愛宕】内の地域の方にお届けしているほか、地区内各施設にて配布しています。

三田で屋上イモ掘り体験 ヒートアイランド対策

サツマイモの葉っぱって、食べたことありますか?三田3丁目のオフィスビル屋上で、ヒートアイランド対策の効果を検証すべくサツマイモの栽培が行われました。今回は、緑化効果増大とゴミ減量を狙って葉が大きく、さらに葉も茎も食べられる翠王という品種が栽培されました。ヒートアイランド対策として高い効果が実証されたうえ、約100kgも収穫でき、ビルのみなさんで美味しくいただい

たとのこと。 「今年は地域のみなさんにも環境学習・体験学習として参加できる機会が作れば(NTTファシリティーズ広報室)」とのことでした。秋には、地上30mのイモ掘りが体験できるかも?



葉も茎も食べられる翠王(すいおう)。こんな色をしています

80周年を迎えました

赤羽小学校

赤羽小学校(三田1丁目)が開校80周年を迎えました。今年度は、運動会・赤羽フェスタ・児童記念集会・記念式典・祝賀会など、80周年に合わせて様々な行事が行われてきました。また、保護者・同窓生の方々の協力を得て、資料展示室がリニューアルしました。80年の歴史を示す写真や資料、そして現在通っている小学生が調べた赤羽小の姿が展示されています。これからも、元気な子どもたちとともに歴史を刻んでいく赤羽小です。



表紙で取り上げた三田エリアのマップです